

新型コロナウイルス感染防止のため、本誌掲載のイベント・講座などは、変更・中止する場合があります。

もくじ

えび人 vol.55	02	市民の広場／	
今号の表紙	03	きらめけ! えびなっ子	11
HUGHUG子育て	04	ホール・ギャラリー	12
小学生・中学生の作品を		相談	13
募集します	06	図書館	14

「広報えびな」の共通マークとルール

開日時・日にち 開期間 開時間 開場所 開対象 開定員
 開内容 開講師 開費用 開持ち物 開その他 開任期
 開条件 開主催 開Eメール 開ホームページ 開問い合わせ
 開申し込み 開予約制 開祝日を除く 開休み

高齢者対象の教室など  えびな健康マイレージ対象

市外局番…省略している場合はすべて「046」です
 市〇〇〇課への郵送…「〇〇〇課へ」とあるものは「〒243-0492海老名市役所〇〇〇課行」で届きます
 市役所開庁時間…省略している場合は原則「月～金8時30分～17時15分」

今号の表紙

題字と写真は市民の方の作品を掲載しています。ご協力ありがとうございました。

題字

えびな

全体のバランスがむずかしかったです。
 今泉小学校 中原理央さん(11歳)



写真

タイトル：初夏の三川公園
 撮影場所：県立相模三川公園
 撮影者：国分南在住 江 明珊さん



編集雑記

目久尻川が、昔は「黒い川」だったなんて。目久尻川沿いの遊歩道のサクラのトンネルは、毎年楽しみにしている風景です。海老名のサクラの名所の1つに挙げられる北部公園の景色にかかせない川ですが、今では想像もつきません。えび人のテーマである「地域の元気が海老名の元気」を改めて感じたお話でした。(M)



地域のパワーで川もまちも

「川がきれいになれば海がきれいになる。地域がきれいになれば市全体がきれいになる」と、三宅さんは仲間と長年草刈りやごみ拾いを続け、目久尻川をきれいにする活動を重ねてきました。「活動を始めたころは悪臭もひどくて、黒い川なんて言われてね」と、今ではアユやカワセミがすむまでになった目久尻川に目を向けます。活動が実を結び、川沿いの風景は見違えるほど変わりました。「『いつもありがとう』って声を掛けてもらえることもあってね。皆さんも川を気に掛けるようになってると思うと頑張る力になりますね」とうれしそうに目を細めて話します。

自治会長を担っていたときは、特に環境や防犯、防災の活動に尽力してきたという三宅さん。「川の美化も、防犯や防災も、私一人じゃ何もできません。地域のパワーがあつてこそ。みんなの力でまちを良くしていけると思っています」。川の魚を眺め、花を愛でる三宅さんは、今日も優しいまなざしで地域を見守ります。



四半世紀続けてきた目久尻川の清掃。共に協力し合った仲間と

総合学習は、子どもたちに川や自然の大切さを教えられる貴重な時間

今月のえび人

みやげこうすけ
 三宅紘輔さん
 (柏ヶ谷在住・80歳)

目久尻川を環境を守る会会長。小学校の総合学習で先生の経験も。自助・互助・共助がモットー。趣味は鳥や風景の写真撮影。